

Ⅱ 休職～職場復帰の手続き

1. 休職～職場復帰時の現実的な手続きの流れ

「心の健康問題により休業した労働者の職場復帰支援の手引き」(平16・3、改訂:平21・3/平24・7)の記載をもとに、同・手引きの分かりにくい部分、記載の趣旨が重複する部分を整理し、私傷病による休職～職場復帰までの手続きの現実的な段階分けは以下のとおりである(なお本ガイドラインでは、職場復帰の可否判断は「休職・職場復帰に関する判定委員会」が行うこと、職場復帰の正式決定に先立ち、「試し出勤」・「リハビリ出勤」期間を前置することを前提にしている)。

“手引き”によるステップ	現実的な段階	具体的事項
“第1ステップ” 病気休業開始及び 休業中のケア	第1段階 1. 労働者からの休職の申し出や休職を要すると思われる者への会社からの働きかけ、検診等の勧奨 2. 休職を命じるうえでの調査(医学的根拠の収集)-健診・検診、精密検査等の受診命令を含む 3. 会社としての意思決定 4. 休職規程の適用、休職の発令	1. 労働者からの休職の申し出や休職を要すると思われる者への会社からの働きかけ、検診等の勧奨 (1) 休職の端緒 ① 労働者からの申し出による場合 ② 会社が必要と認めた場合 (2) 休職・要否の初期面談・検査 ① 産業保健スタッフとの面談 ② 労働者が上記①の受診勧奨に応じない場合 2. 休職の要否の調査(医学的根拠の収集と精査) (1) 主治医からの意見聴取 (2) 家族等からの意見聴取 3. 休職・職場復帰に関する判定委員会での検討と判定 (1) 休職の要否に関する一定の要件の精査と確認 (2) 休職の要否に関する休職・職場復帰に関する判定委員会での結論 4. 休職等の発令 (1) 会社判断が“要・休職”の場合 (2) 会社判断が“休職・不要”の場合 5. 休職～復職制度に関する説明や情報提供(必要に応じ、主治医・家族等も対象に)
	第2段階 休職開始～休職(期間中の休職者本人と会社それぞれの責務履行)[休職Aステージ]	1. 休職者からの休職状況(病状/治療/生活状況)報告 (ア) 現在の症状や回復の程度、回復までに要する期間等を記載した主治医の診断書 (イ) 休職状況報告書(生活記録票とセルフチェックリストを添付) 2. 産業保健スタッフ、産業医又は会社・指定医(専門医)による休職者からの休職状況報告書の内容確認と精査 3. (必要に応じ)産業保健スタッフ、産業医又は会社・指定医(専門医)による面談・検査の実施

"手引き"によるステップ	現実的な段階	具体的事項
	<p style="text-align: center;">第3段階</p> <p>休職期間の終了(満了)前段階での休職期間の延長・短縮・中止の可否判断</p> <p>休職開始 ↓ 休職期間中</p>	<p>1. 職場復帰準備性の見定め</p> <p>(1) 職場復帰前の休職者の状態の把握・確認</p> <p>(2) 職場復帰準備性の調査</p> <p>2. (必要に応じて)職場復帰準備性評価シート結果をふまえた情報収集・確認</p> <p>(1) (休職者が復帰しようとしている職務の内容や程度、受入予定職場の状況等に関する情報提供を行ったうえでの)主治医からの意見聴取</p> <p>(2) 家族等からの意見聴取、治療生活の状況の確認</p> <p>3. 休職・職場復帰に関する判定委員会での検討と判定</p> <p>(1) 休職の短縮・延長の可否に関する一定の要件の精査と確認</p> <p>(2) 休職の短縮・延長の可否に関する休職・職場復帰に関する判定委員会での結論</p> <p>4. 休職の短縮・延長の発令</p> <p>(1) 休職期間・延長の場合</p> <p>(2) 休職期間・短縮の場合</p>
<p>"第2ステップ"</p> <p>主治医による職場復帰可能の判断[主治医の判断、産業医等による精査と意見]</p>	<p style="text-align: center;">第4段階</p> <p>休職者からの職場復帰の申し出と主治医・診断書の精査</p>	<p>1. 休職者からの職場復帰の申し出と職場復帰可能の判断が記された診断書の提出</p> <p>2. 「試し出勤」・「リハビリ勤務」の「実施申請書」の提出</p> <p>3. 産業医又は会社・指定医(専門医)による診断書内容の精査</p>
<p>"第3ステップ"</p> <p>職場復帰の可否の判断及び職場復帰支援プランの作成</p> <p>[産業医の面談等、職場で働ける状態・環境の調整、プランの作成(職場復帰基準は完全復帰でない状態としての受け入れを前提とする)]</p> <p>休職期間中</p>	<p style="text-align: center;">第5段階</p> <p>必要な情報収集と休職者の状態への評価、「試し出勤」・「リハビリ勤務」に関する事業場段階での意思決定(可否判断)</p> <p>休職期間中</p>	<p>1. 情報の収集</p> <p>(1) 産業医又は会社・指定医(専門医)の診断書・精査結果をふまえた産業医等の産業保健スタッフと本人(状況により家族も交える)との面談による休職者の状態確認</p> <p>(2) 休職者本人が提出した"診断書"内容に疑問等がある場合</p> <p>(3) 主治医との面談や意見照会等によってもなお疑問等が残る場合</p> <p>2. 休職・職場復帰に関する判定委員会での収集情報の確認、総合的な評価</p> <p>(1) "試し出勤"・"リハビリ勤務"を休職者が希望する場合</p> <p>① 休職者本人の治癒と業務遂行能力回復の程度</p> <p>② "試し出勤"・"リハビリ勤務"受け入れ予定職場の状況と(主治医・診断書の内容をふまえた)条件の受容可能性の確認・評価</p>

"手引き"によるステップ	現 実 的 な 段 階		具 体 的 事 項
	休 職 期 間 中	<p data-bbox="475 499 595 533">第6段階</p> <p data-bbox="475 544 898 611">("試し出勤"・"リハビリ勤務"期間中の職場復帰支援(a)プランの作成</p>	<p data-bbox="914 208 1474 320">③ "試し出勤"・"リハビリ勤務"の許可・不許可に関する休職・職場復帰に関する判定委員会での結論</p> <p data-bbox="914 331 1474 488">④ "試し出勤"・"リハビリ勤務"の許可・不許可 (2) "試し出勤"・"リハビリ勤務"を休職者が希望しない場合 [→ 第8段階へ]</p> <p data-bbox="914 499 1474 1070">1. 産業保健スタッフを中心とした"試し出勤"・"リハビリ勤務"期間対象の職場復帰支援(a)プラン(案)の作成 <"試し出勤"～"リハビリ勤務"の例(1か月後復職を目指す場合)> 2. 職場復帰支援(a)プラン(案)への関係者からの意見聴取 (1) 職場復帰支援(a)プラン(案)への主治医からの意見聴取 (2) 家族等からの意見聴取 3. 休職・職場復帰に関する判定委員会における職場復帰支援(a)プラン内容の最終確認ー"試し出勤"・"リハビリ勤務"期間中における各関係者の役割確認を含む</p>
<p data-bbox="156 1630 323 1664">"第4ステップ"</p> <p data-bbox="156 1675 403 1832">最終的な職場復帰の決定[産業医の意見書等に基づく、事業者による職場復帰の決定]</p>	休 職 期 間 中	<p data-bbox="475 1081 595 1115">第7段階</p> <p data-bbox="475 1126 898 1283">正式な職場復帰前の"試し出勤"・"リハビリ勤務"の実施ー期間中の休職者本人・会社側それぞれの責務履行[休職Bステージ]</p> <p data-bbox="475 1630 595 1664">第8段階</p> <p data-bbox="475 1675 898 1742">最終的な職場復帰に関する会社側の意思決定(可否判断)</p>	<p data-bbox="914 1126 1474 1619">1. 試し出勤期間中の休職者・会社側の対応 (1) 休職者 (2) 所属長 (3) 産業保健スタッフ (4) 休職・職場復帰に関する判定委員会ー職場復帰支援(a)プラン(試し出勤期間用)の変更、試し出勤の中止 2. リハビリ勤務期間中の休職者・会社側の対応 (1) 休職者 (2) 所属長 (3) 産業保健スタッフ (4) 休職・職場復帰に関する判定委員会ー職場復帰支援(a)プラン(リハビリ勤務期間用)の変更、リハビリ勤務の中止</p> <p data-bbox="914 1675 1474 2123">1. 職場復帰支援(a)プランを経ている場合ー産業医、会社・指定医(専門医)、その他産業保健スタッフによる「試し出勤終了に関する報告書」「リハビリ勤務終了に関する報告書」の内容の精査 2. 必要に応じ、産業保健スタッフ、産業医又は会社・指定医(専門医)による面談・検査の実施による労働者の状態の最終確認 3. 必要に応じ、既往の資料・面談結果等をふまえた情報収集・確認 (1) 復帰予定職場の状況調査 (2) (休職者が復帰しようとしている職務の内容</p>

"手引き"によるステップ	現 実 的 な 段 階		具 体 的 事 項
	休 職 期 間 中 又 は 試 し 出 勤 ・ 職 場 復 帰 支 援 ハ ビ リ 勤 務 期 間 中	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">第9段階</div> 職場復帰支援(b)プラン作成 → 職場復帰の命令	<p>や程度、受入予定職場の状況等に関する情報提供を行ったうえで)改めての主治医への情報提供依頼・意見聴取</p> <p>(3) 主治医との面談や意見照会等によってもなお十分な情報が得られない場合</p> <p>4. 休職・職場復帰に関する判定委員会での収集情報の確認、総合的な評価 → 職場復帰に関する最終的な"可"・"否"判断</p> <p>(1) 休職・職場復帰に関する判定委員会での"可"・"否"判断</p> <p>① 休職者の状態の情報整理</p> <p>② 職務内容等の情報整理</p> <p>(2) 休職・職場復帰に関する判定委員会での結論</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>1. 産業保健スタッフを中心とした職場復帰支援(b)プラン(案)の作成</p> <p>2. 職場復帰支援(b)プラン(案)への関係者からの意見聴取</p> <p>(1) 職場復帰支援(b)プラン(案)への主治医からの意見聴取</p> <p>(2) 家族等からの意見聴取</p> <p>3. 休職・職場復帰に関する判定委員会における職場復帰支援(b)プラン内容の最終確認ープラン期間中における各関係者の役割確認を含む</p> <p>4. 職場復帰可否の手続き</p> <p>(1) 会社判断が"可"の場合</p> <p>(2) 会社判断が"不可"の場合</p>
— 《職場復帰》 —			
<p>"第5ステップ"</p> <p>職場復帰後のフォローアップ[復帰後のフォローアップ体制を継続、関係者や主治医との連携(再発防止のため慎重な対応とメンタルヘルス対策の重要性を認識する)]</p>		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">第10段階</div> <p>職場復帰後のフォローアップ(本人・会社の責務履行)</p> <p>職場復帰支援(b)プランの実施と評価、見直し</p>	<p>1. 関係者のフォローアップ態勢</p> <p>(1) 所属長の観察・監督</p> <p>(2) 産業保健スタッフを中心とした面談</p> <p>(3) 主治医や家族等からの情報収集</p> <p>(4) 職場復帰(b)プランの変更</p> <p>2. 職場復帰支援(b)プランとフォローアップの終了</p>

2. モデル職場復帰支援プログラムの提案

以上のような現実的な流れをふまえて、別添のとおり〔モデル職場復帰支援プログラム〕を提案することとした。